

からこんには！

小学校

小学校一日入学

2月8日(火)に、一日入学がありました。1年生は保育園の友達を楽しませるために、準備を自分たちで進めてきました。プログラムや名札、プレゼントを準備したり、学校探検や会場への案内、司会の練習をしたりしました。

当日は、まず、案内担当がお出迎えをします。緊張しながらも会場にきちんと案内できました。そのあとのプログラムの発表や名札つけも無事に終わりました。司会の進行もがんばりました。わくわく会では、一緒にクイズづくりやすごろくを楽しみました。パワーアップタイムは、1年生が先導して走りました。年長さんは保育園に帰ってから、パワーアップが楽しかったと話していたそうです。

なかよし会では、学校探検に行きました。隊長・副隊長を中心に、「職員室は先生がいるよ」や「音楽の勉強をするところだよ」と優しく教えていました。見送りのとき、年長さんからプレゼントをもらって、大喜びの1年生。楽しい一日入学になりました。

今年度の交流会は今回で最後でしたが、来年度、みんなが2年生になったときに、新1年生と関わる姿が楽しみです。



(上)一緒にすごろくを遊びました
(下)ジャングルジムで遊びました

中学校

中学校一日入学

2月3日(木)、6年生が西ノ島中学校に一日入学体験をしました。中学校生活のオリエンテーションに加え、中学校の英語授業体験、部活動見学を通して、「小学校と校舎は同じでも、学習や生活の中身は異なる」ということを実感したようです。中学生は「自分で考えて自分で行動する。」ことが大切だと言われました。残すところあとわずか、中学校生活に期待を大きく膨らませ、卒業を迎えてほしいと思います。



(上)オリエンテーションの様子
(下)英語の授業の様子

二分の一人式

2月18日(金)に、4年生は二分の一人式を行いました。子どもたちは二分の一人式を大人への第一歩を踏み出すということで「大人への第一歩の会」として準備を頑張っていました。子どもたちとどのような式にするのか、何を披露するのか、誰がどんな役割を担うのかを話し合いました。自分たちで企画・運営できるように休み時間も使いながら、友達と協力して飾り作りや紹介文など必要な物を揃えました。

本番では、将来の夢の発表、保護者对孩子の心へのリレー対決を行いました。子どもたちの心にもそして保護者の方の心にも残る思い出の時間になったのです。

ではないかと思えます。今回の経験を今後の学校生活に生かしていきけるよう、支援をしていきたいと思えます。保護者の皆様、お忙しい中、ご協力いただきありがとうございます。



集合写真



将来の夢を発表しました。

卒業プロジェクト

3学期から、6年生の卒業プロジェクトが始まりました。今年のテーマは「感謝」です。6年間頑張った自分、友達、下級生、家族、先生方に様々な形で「感謝」を伝えようということになりました。活動内容は、卒業文集やタイムカプセルなど、6年間の思い出を形に残す活動と感謝を伝えていく活動を並行して取り組んでいます。

最高学年で培ったリーダーシップや優しい心を下級生に引き継いでもらうため、節分豆まき、校内掃除、全校レクなど、自分たちで企画して、自分たちで実行しています。最後まで、西小の顔としての役割を果たそうと、下級生に自分たちの愛情を伝えようと、張り切って取り組んでいるところです。そして、最後は西小のバトンを5年生に託したいと思えます。

江府小との交流

「江府町・西ノ島町児童交歓スキー教室」がコロナ禍の為、2年連続で中止になりました。6年生は非常に残念な思いをすることになりました。少しでもいいから交流をしたいということで、江府小と連携し、リモートでの交流を行いました。計3時間の授業と、昼休憩の時間に交流をしました。ジェスチャーゲーム、句会、なわとび大会などを通し、仲良く活動できました。短い時間での交流だったので映像を切るときには、名残惜しそうにしています。

また、イカさばき体験があり、イカの一夜干しを作りました。おいしい一夜干しを作って江府小に送るため、地域の方を講師に迎え、一生懸命取り組みました。最初は悪戦苦闘していましたが、少しずつ要領をつかみ、最後は上手にさばくことができました。2年続けて江府町に行くことはできませんでしたが、今回の交流で仲良くなることのできたので、今後もこのつながりを大切にして欲しいと思います。



リモートで交流



イカの一夜干し作り





西ノ島小中学校

中学校

3年総合的な学習発表会

2月18日(金)の5、6校時に「総合的な学習の発表会」が行われました。「西ノ島の未来を考えよう」というテーマのもと、各分野で課題を見つけ、自分たちのやれることを考え、実践し、提案するという流れで取り組みました。それぞれの班で地域の方と関わりながら考えることができました。さらに、これをどう生かし、PRしていくかまで考えられると良かったと思います。



▲電子黒板を使って発表しました

1年総合的な学習発表会

1年生は、2月18日(金)の3、4校時に「総合的な学習の発表会」を行いました。「西ノ島の今を知り、西ノ島の未来を考えよう」というテーマのもと、各分野で課題や現状を地域の人に聞いたり、自分たちで調べたりしてきました。その調べ活動をもとに、提

案発表までつなげることができました。各班で本番までに粘り強く取り組み、協力することにより提案につながったと思います。今回の活動の中で、自分の得意・不得意なことに気づけたのも大きな成長だと思います。



▲発表の様子

【来場者の感想】

(1年)

○この学習を通して、子どもたちが色々な大人と関わったことは、とても良い経験になったと思います。こういった機会がたくさんあるといいと思います。

○中学生から、自分の将来について、イメージすることは有益だと思っております。さらに深めていただきたいです。

○中1のめあて「西ノ島の今を知り、未来を考える」がすごく良かった。課題を明確にし、解決方法を考え発表するスタイルも良かった。アンケートを集計していたので、タブレットでスライドにする等の工夫がみられるのもっと良かったと思います。

○大人でも知らないことが多いと思うので、地域の人にも聞いてもらうような機会があれば良いと思います。ただ、発表者の声が小さくて聞きづらかったのが、残念でした。

(3年)

○今回の子どもたちのアイデアが一つでも実現し、今後につなげていけたら良いなと思いました。

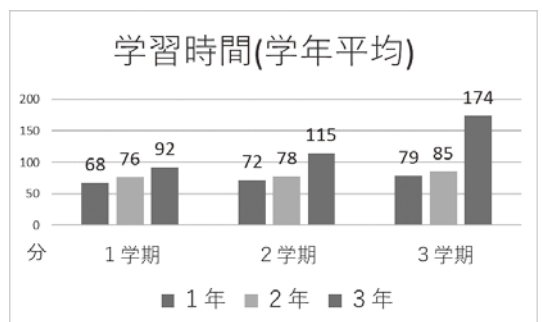
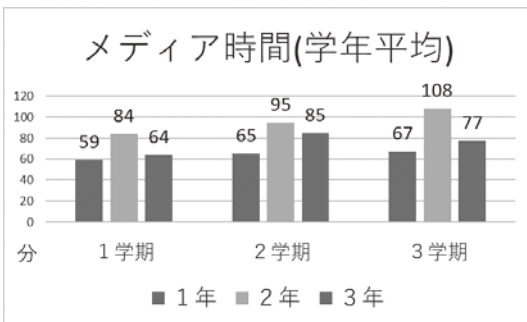
○実際に訪問する前に質問文を事前に送ってくれたり、真剣さと誠実さが伝わってきてとても良かったです。

○将来的なことを見据えて、課題をあげてそれぞれ企画したり、問題点を改善したりとよくまとめていたと思います。

○ロシア語で発表しているところが素晴らしいかったです。

MD&SU

学力向上部会の取組、今年度のMD&SU(メディアダウン・スタディアップ)の1~3学期の結果です。



1~3学期の結果を比較すると、どの学年も3学期はメディア時間の目標(2時間以内)と学習時間の学年目標(1年↓70分、2年↓80分、3年↓90分)をクリアすることができています。しかし中には、自分の決めた目標に対しての意識が低く、一日3時間以上メディアに触れて、学習時間が少なくなってしまう人もいました。この取組では、自分の決めた目標を達成しようとする強い意志や、やりたいことを我慢し、時間を意識し行動する力が必要になります。また、保護者の方からの意見では、「平日は頑張ってるからいいけど、休日のメディアの時間が気になる」「声をかけてもとりかかるといって時間がかかる」「日頃から意識して生活をしてほしい」などの感想や意見をいただきました。今後も、生徒自身が普段の生活の中でMD&SUを意識し、規則正しい生活を送ることを心掛けてほしいです。